

令和 7 年度 倫理審査委員会

【第 1 回 倫理審査委員会（迅速） 令和 7 年 4 月 8 日（火）】

申請番号 7-1
申請者 小児科医長 内山 伸一
申請課題 遺伝性神経疾患の遺伝子解析と病態解明ならびに治療法、予防法の開発に関する研究

研究概要： 当院で検体採取し、鹿児島大学脳神経内科・老年病学分野に送付し、解析を行う。

判 定： 「承 認」

【第 2 回 倫理審査委員会（迅速） 令和 7 年 4 月 10 日（木）】

申請番号 7-2
申請者 院長 末延 聡一
申請課題 在宅人口呼吸器のアラームに関連した医療事故に関する調査

研究概要： 対象とする医師に対してアンケート調査を実施する。対象医師は、各人で診療録より後方視的に診療情報を確認して回答してもらう。

判 定： 「承 認」

申請番号 7-3
申請者 保育士 河野 由佳
申請課題 感覚を刺激する室内装飾の課題と実践

研究概要： 多機能型事業所「ひだまり」では、主に季節の移り変わりを感じてもらうことを目的とし、毎月職員が壁面装飾を作成している。しかし、現状の視覚的な提示が利用児にもたらす効果については評価が困難であった。そこで、作成から装飾までを児と一緒に行うことで、より多感覚への刺激となり、季節感や満足感を得ることにつながるのではないかと考え、児の発達や状態に応じた作成・提示方法を模索、実践したので報告する。

判 定： 「承 認」

【第 3 回 倫理審査委員会（迅速） 令和 7 年 8 月 26 日（火）】

申請番号 7-4
申請者 小児科医師 植田 里枝子
申請課題 Duchenne 型筋ジストロフィー患者の死因についての後方視的検討

研究概要： 当院は DMD などの筋疾患の診療や療育を行っており、現時点での DMD の死因解析を目的とした。

判 定： 「承 認」

【第4回 倫理審査委員会 令和7年9月22日（月）】

申請番号 7-5
申請者 副院長 佐々木 淳
申請課題 西別府病院における重症心身障害児・者および神経難病、筋ジストロフィー患者等の入院中骨折リスク因子の検討：後ろ向き症例対照研究

研究概要： 当院における長期入院歴のある重症心身障害児・者、神経難病、筋ジストロフィー患者において、入院中の骨折の有無、背景因子を調べ、入院中に発生する骨折の危険因子を同定すること、ならびに重症心身障害児・者に対する骨粗鬆症薬の骨折予防効果を検討する。

判定： 「条件付承認」

【第5回 倫理審査委員会（迅速） 令和7年10月6日（月）】

申請番号 7-6
申請者 内科医長 中野 哲治
申請課題 結核低蔓延国を維持するための結核教育に資する研究

研究概要： 医療従事者の結核診療能力の維持に有効な結核教育資材を開発する。

判定： 「承認」

【第6回 倫理審査委員会（迅速） 令和6年11月26日（火）】

申請番号 7-7
申請者 薬剤部長 津曲 恭一
申請課題 60歳以上の薬剤師の働き方・キャリア形成に関する調査

研究概要： 国立病院機構九州グループ病院及びハンセン病療養施設を退職した現在60歳以上の薬剤師を対象に働き方とキャリア形成について調査することを目的とする。

判定： 「承認」

【第7回 倫理審査委員会 令和8年2月17日（火）】

申請番号 7-8
申請者 院長 末延 聡一
申請課題 西別府病院の外来・入院患者における基本情報と臓器別合併症の有無・重症度に関する横断・後ろ向き/前向き観察研究

研究概要： 当院の患者特性と臓器別合併症の実態（頻度・重症度・併存状況）を定量化し、診療資源配置、入院・外来運営、リハビリテーション・栄養・航空連携、またハイリスク介入や予防に資する基礎データを整備する。

判定： 「条件付承認」

申請番号 7-9
申請者 院長 末延 聡一

申請課題 臨床映像や画像情報のカルテ保管および教育・研究利用について

研究概要： 臨床映像や画像情報は診療録の一部として保管されているが、適切な保管と教育・研究における利用方針を統一し、個人情報保護および倫理的配慮を明確化するため、運用を整備することを目的とする。

判 定： 「継続審議」

【第8回 倫理審査委員会（迅速） 令和8年2月17日（火）】

申請番号 7-10

申 請 者 診療放射線技師 森山 浩二

申請課題 生成 AI を活用した専門資格試験対策の検討-過去問正答率とアンケートによる有用性評価-

研究概要： 近年成長著しい生成 AI を専門資格取得に活用することで、個人のスキルアップ・キャリアアップにつなげ、病院全体の専門性の向上につなげていく。

判 定： 「承 認」